

平成21年11月12日

各位

上場会社名 第一交通産業株式会社
 代表者 代表取締役社長 田中亮一郎
 (コード番号 9035)
 問合せ先責任者 取締役経理部長 垂水繁幸
 (TEL 093-511-8840)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成21年5月19日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

(金額の単位:百万円)

平成22年3月期第2四半期連結累計期間連結業績予想数値の修正(平成21年4月1日～平成21年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	38,100	1,300	1,100	350	17.90
今回発表予想(B)	33,944	1,303	984	47	2.45
増減額(B-A)	4,156	3	116	303	
増減率(%)	10.9	0.2	10.5	86.6	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成21年3月期第2四半期)	41,208	1,004	769	916	46.90

平成22年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	81,000	3,700	3,300	1,000	51.15
今回発表予想(B)	74,450	3,100	2,500	590	30.18
増減額(B-A)	6,550	600	800	410	
増減率(%)	8.1	16.2	24.2	41.0	
(ご参考)前期実績 (平成21年3月期)	83,165	3,134	2,452	959	49.08

修正の理由

(1)平成22年3月期第2四半期累計期間

売上高につきましては、主に、タクシー事業では景気後退局面における全国的な輸送人員の減少により、業界全体の平均売上高は地域格差はあるものの前年同期比15%～20%の減少で推移している中で、当社グループにおいては6.7%の減少となり、不動産事業ではマンション販売の予想以上の低迷により、自動車関連事業では外車・中古車販売からの撤退により、前回の予想を下回ることとなりました。また、経常利益では、タクシー事業においては燃料高騰の収束に加え、合理化と経費削減に努めた結果予想どおりとなりましたが、マンション販売の低迷、並びにグループ内の厚生年金基金の運用損失が発生したことによる退職給付費用の増加により、四半期純利益では佐野第一交通株式会社関連の訴訟和解金350百万円を特別損失に計上したこと等により、前回の予想を下回る結果となりました。

(2)平成22年3月期通期

通期の業績予想につきましては、第3四半期以降も引き続き厳しい環境が続くものと予測されるため、第2四半期の実績を鑑み、通期の業績予想をそれぞれ下方修正いたします。

業績予想につきましては、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、今後様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以上